

令和2年度自治体SDGsモデル事業

石川県金沢市

市民生活と調和した持続可能な観光の振興

～「責任ある観光」により市民と観光客、双方の「しあわせ」を実現するまち金沢～

国内外から本市を訪れる観光客が増加する中、ユネスコ創造都市金沢の根底にある自然・歴史・文化に基づく生物文化多様性をベースとした、金沢の「日本の由緒あるほんもの」の豊かさを市民・来街者の双方が理解した上で、まちの魅力を共創し、持続可能なまちを実現する。

＜取組課題＞
新たな産業の創出、工芸の継承・発展



経済

イノベーション

- クリエイティブ産業創出金沢会議 (EAT KANAZAWA) の開催
- 金澤町家等を活用したAIビレッジ形成促進
- 工芸品の海外アート市場開発
- 工芸のつなぎ手人材の育成
- 国立工芸館との連携の推進

成長産業化



町家を活用した金沢AIビレッジ

＜取組課題＞
食品ロスの削減、グリーンインフラの活用、低炭素社会の実現

環境



自然環境

循環型社会

低炭素化

- 用水、庭園などによる、水と緑のネットワークづくり
- 生物文化多様性の保全・啓発
- 宿泊施設や飲食店での食品ロスやプラスチックの削減
- 加賀野菜など地産地消の展開
- 「木の文化都市金沢」の創出
- 金沢にふさわしい次世代交通サービスの検討

三側面をつなぐ統合的取組

消費型観光から持続可能な交流型観光へ
「金沢SDGsツーリズム」の推進

市民と観光客、双方の「しあわせ」の実現

市民
「責任ある観光客」と
まちの価値・課題を再発見

「責任ある観光客」
市民と考え方や行動を
共有し、尊重

まちの魅力を
共創

- 観光と市民生活の調和
- ・ 持続可能な観光振興推進会議での議論
 - ・ 啓発のための情報発信（映像等）
- 域内経済循環の創出
- ・ 多様な人々が共創するコミュニティの形成
 - ・ SDGs体感ツアーの造成

＜取組課題＞
金沢の歴史・文化への理解の促進、
多文化共生社会の実現

社会



歴史・文化

多文化共生

- 大学生向け文化体験プログラム
- 金沢建築キッズプログラム
- 宿泊施設や食のバリアフリーの推進
- まちなか歩行環境の再整備
- 共生社会ホストタウンの推進
- アウトサイダー・アートの魅力発信



文化体験プログラム



水と緑のネットワーク